

## ■民間主導型の起業教育として

現在、当「人づくり委員会」で行われているジュニアエコノミーカレッジは、平成12年より実施され現在8回目を迎えました。回を重ねるごとに、参加人数も増加し、認知度も高まりを見せています。また本事業を模範として、長野県須坂市の須坂商工会議所青年部や、愛知県岡崎市の岡崎商工会議所青年部などでも開催され、民間主導型の起業教育の新しいかたちとして全国に発信されています。

### 私たちの考える起業教育とは…

「地域の発展は、まずは人づくりから」という理念のもと、商工業を営む商工会議所青年部が「商売のプロ」として、子どもたちが自ら考えて、行動する機会を提供するものです。開始当初は「地方経済の発展のためには、商工業を目指す子ども達が必要であり、商売の楽しさと厳しさを知ってもらう活動」との位置付けでしかありませんでしたが、平成20年現在「商売を通して、自ら決めることの大切さと成功体験を重ね、未来の会津若松を担う人材を育成すること」というように、ジュニアエコノミーカレッジの目的や内容も洗練されてきました。「起業家」を育成することではなく、「商売体験」という手段を通して『自分で決められる人材』を育成することが大切だと考えています。

### 会津若松YEG過去8回の足跡

第1回 (H12年)	35名	7チーム
第2回 (H13年)	30名	7チーム
(H14年)	ノウハウの蓄積	
第3回 (H15年)	119名	22チーム
第4回 (H16年)	196名	37チーム
第5回 (H17年)	180名	38チーム
第6回 (H18年)	135名	29チーム
第7回 (H19年)	153名	31チーム
第8回 (H20年)	215名	43チーム

のべ1,000名以上

